絵図と地形から探る

中川村の災害履歴

講演要旨

　中川村の古い絵図や年代の異なる空中写真を、現在の地図やCS立体図と見比べ、土地の成り立ちや変化を読み解きます。いま見えている地形には、水の流れや斜面の崩壊、人による土地の改変など、過去の出来事の痕跡が残っています。

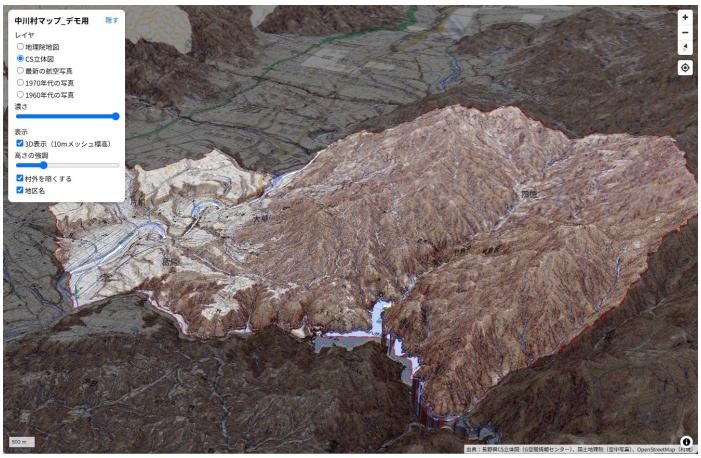
　航空レーザ測量のデータから作るCS立体図は、尾根や谷、斜面の急なところや緩やかなところを色の違いで表した地図です。この地図を使って、地すべりや土石流の痕跡、盛土などをどのように見つけるかを、図や写真を使って紹介します。

　講演の最後には、スマートフォン等で使える中川村の地図アプリを紹介します。自宅や通い慣れた道の周りを新旧の地図で見比べ、気づいたことを家族や地域で共有し、大雨や地震のときに、どこへ、どの道を通って避難するかを考えるきっかけになれば幸いです。

中川村の地図アプリ

QRコードをスマートフォンで読み取ると、ブラウザで地図が開きます。
アプリのインストールは不要です。

https://geoforest001.github.io/nakagawa/



本アプリは予告なく変更・終了することがあります。

講演スライドの掲載先

本日の発表スライドは
ジオ・フォレストのブログに掲載しています。
https://gf17v.com/

